

自 民 富 山

第58号

自由民主党富山県連広報委員会
委員長 浅岡 弘彦
発行日 平成29年1月15日
印刷所 中村印刷工業(株)



さらなる前進をめざす年

自由民主党富山県連会長 衆議院議員

宮腰 光寛

明けましておめでとうございます。輝かしい平成二十九年の初春を皆様とともに祝いたいと思います。

昨年七月の参院選では、野上先生が全国の一人区では最高の得票率で三選を果たし、十月の知事選でも、我が党推薦の石井知事が圧倒的な勝利で四選を果たしました。これは自民党県連に対する県民の信頼の表れであり、深く感謝申し上げますと同時に、引き続き県政与党として謙虚に、かつ強力に政策を推進していくことを肝に銘じて努力を重ねたいと存じます。



安定した政治状況のもと、「経済で結果を出す」との信念で石井知事とともにさらなる景気対策をおし進め、地方創生と車の両輪で富山の活性化をめざしてまいります。

また、一昨年三月には富山県民の悲願である北陸新幹線の開業が実現した

しました。多くの先人たちが幾多の困難を乗り越え、たどってきたこれまでの道のりを考えたとき、感無量のものがあります。一日も早く関西までの整備を進め、観光や地域間交流はもちろん、「ポスト北陸新幹線」時代の政策を着実に実行し、「まち、ひと、しごと」のあらゆる分野で富山県の発展に活かしていく必要があります。昨年、地方議会の政務活動費に関して不正や不適正な事案がおき、厳しいご批判をいただきました。すでに党として処分を断行し、今年新たな決意で政治に取り組むことが求められております。

大先輩の綿貫先生が復党を認められ、県連最高顧問に就任いただきました。

今年はその綿貫先生のご指導、ご協力をいただきながら、地域支部、職域支部とも党勢拡大を目指しつつ、六十一年の歴史と伝統を誇る自民党県連として、さらなる前進をめざす年としていと考えます。

皆様にとりまして、今年が明るい希望多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。





働き方改革の実現へ



衆議院議員
田畑裕明

新年あけましておめでとございます。

昨年、安倍総理は伊勢志摩サミットの議長として力強いリーダーシップを発揮し、サミット後に事業規模二十八兆円の第二次補正予算を成立させました。世界経済のリスクに万全な体制を期するとともに、中小企業・小規模事業者および地方への支援を充実する内容でした。

また地方創生、国土強靱化対策を推進し、一億総活躍社会の実現のため、「希望を生み出す強い経済」「夢をつむぐ子育て支援」「安心につながる社会保障」の【新3本の矢】を進めてまいりました。後半国会では、PPP協定と関連法、年金改革法など国民生活にとって重要な法律を成立させることができました。

私自身が本年、特に取り組むべきテーマとして、働き方改革を進めます。

女性の就労環境の改善や向上には、社会の理解、賃金格差の是正、結婚、妊娠、出産、子育ての各ステージにおける支援など、多様な働き方が可能となるような環境整備を図ることが求められており、積極的に提言してまいります。

本意正規雇用労働者の正社員化を進めるとともに、同一労働同一賃金の実現を通じて非正規雇用の処遇改善を進めます。正規と非正規の労働者の格差を埋め、若者が将来に明るい希望が持てるように努めます。

本年も継続して皆様が安心して暮らせる国づくりに全力で取り組むことをお誓いし、また皆様にとって素晴らしい、一年となりますよう祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



東北も富山も良い年に



復興副大臣
衆議院議員
橘慶一郎

新年明けましておめでとございます。

安倍総理の下、政権を担わせて頂いて丸四年、経済再生、外交の立て直しなど、成果が着実に挙がっております。昨年夏の参院選挙では野上浩太郎先生が好成績で三選を果たすなど、この間、皆様方の心強い激励やお支えを頂いており、誠にありがとうございます。

私につきましては、昨年八月の内閣改造にて復興副大臣を拝命し、東日本大震災の被災地の復興・再生無くして我が国の前進無しとの大方針の下、東北の各地域に寄り添う姿勢で当面する課題の解決に努めております。

本年は、内閣の掲げる地方創生、一億総活躍社会の実現を各地域でより実感して頂ける事が大切です。我が国の人口減少に歯止めをかけるためにも、子育て世代の若い方々に、その環境が整っている地方で仕事をもち、住んで頂き、多様な人材を育てていきたいものです。北陸新幹線を活かし、地元6市の「とやま呉西圏域連携中枢都市圏」の取り組みを応援し、富山も東北も良い一年となるよう、持ち場を努力して参ります。引き続きのご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

この一年の皆様のご健康ご多幸をお祈り申し上げ、ご挨拶と致します。





内閣官房副長官
参議院議員

野上 浩太郎

内閣官房副長官として全力

輝かしい新年を健やかに
お迎えのこととお慶び申
し上げます。

また、昨年は党員党友の
皆様には、夏の参議院議員
選挙において、大きなお力
添えを賜わり、三期目の当
選を果たさせていただきました
ことが出来ました。心より感
謝申し上げます。

また、その後8月の第3
次安倍第2次改造内閣にお
きまして、内閣官房副長官
を拝命することとなりました。これもひとえに党員党友の
皆様方の長年に渡るご支援の賜物と厚く御礼申し上げま
す。

内政外交とも課題が山積しておりますが、安倍総理を支
え、全身全霊で邁進して参ります。副長官就任以降は、ウ
ラジオストックでの日露首脳会談、「国連総会とキューバ訪
問」、ニューヨーク、ペルーでのAPEC、アルゼンチン訪
問」と三回の安倍総理外国訪問に同行致しましたが、意義
のある成果を取ることが出来ました。地球儀を俯瞰する
外交、アベノミクスの一層の加速、地方創生、一徳総活躍社
会の実現など、まさに我が国の未来を切り拓くために、そ
して、引き続き故郷富山県が、それぞれの地域が、元気にな
るよう大変重責ではありますが、全力を尽くして参る決意
です。何卒、一層のご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し
上げます。
結びに、本年が皆様にとりまして素晴らしい年となりま
すことをご祈念申し上げます。



参議院議員

堂 故 茂

ふるさとに根っこがある 人づくり・国づくり

新年あけましておめでとございます。早いもので参議
院議員任期六年の折り返し三年が過ぎました。現在は参議
院文教科学委員会の筆頭理事及び自由民主党副幹事長を
務めさせて頂いています。

昨年十一月には、師である綿貫民輔先生が十一年ぶりに
自民党に復党されたという大変喜ばしい出来事もありま
した。

第三次安倍第二次改造内閣では、経済を最優先課題と
し、「スピード感をもって「結果」を出していく」と総理は決
意を述べました。活力ある日本を取り戻し、子どもたちが
将来に希望が持てるような、力強い日本の未来を指し示し
ていかなければなりません。

富山県においては、本年、天皇皇后両陛下をお迎えし、第
六十八回全国植樹祭」が開催されます。北陸新幹線開業か
らもうすぐ二年、これを機に、世界的な絶景立山連峰、自然
のいけす富山湾、世界遺産五箇山、ものづくり富山等々富
山の魅力を全国に発信をし観光客アップにつなげていか
ねばと思えます。

私の信条「ふるさとに根っこ
がある人づくり・国づくり」の
ために、これまでの経験を活か
して与えられた立場で頑張る
所存です。

結びに、本年が皆様方にとり
まして素晴らしい一年になり
ますよう心よりご祈念申し上
げ、新年のご挨拶とさせて頂い
た
だ
ぎ
ま
す。



参議院議員

山田 俊男

世界の激動の中で、安定を築こう

新年を迎え、皆様には、健やかな日々をお過ごしのこと
とご拝察申し上げます。

昨年は参議院選挙、そして石井知事の4選等、富山県政
の安定した発展を作り上げていただきました。

それにしても、世界の政治経済は大きく揺れ動いていま
す。米国で誕生したトランプ次期大統領のもとで、米国を
中心にどんな安全保障の体制や世界の国々との連携を図
ろうとしているのか見通せなくなっています。ヨーロッパ
の国々でも、イギリスのEU離脱決議が始まり、イタリア
もオーストリアも政治が安定せず、難民や移民の問題、貧
困化問題、失業率問題等々に苦しみ、不安定が増していま
す。

わが国は、安倍政権で安定していますが、TPPに代
わって、日米2国間の協議が進みかねないと言われており
ます。日米2国間では、これまでもそうであったように、多
くの難題が米国からぶつけ
られ、日本の大切な国柄が
壊されかねない心配がある
からです。とりわけ、日本的
な企業活動や、さらには日
本特有の気候風土の中で築
き上げてきた農業やJAの
あり方に注文がつけられか
ねないのです。

今年は、衆議院選挙が行
われるとの情報もあります
が、日本が大切な役割を果
たし、国と地域の安定を実
現すべく頑張ります。





綿貫民輔氏、最高顧問就任

十二月十三日、富山第一ホテルにて総務会を開催し、その後、国会議員、市町村長ら約160人が出席のなか、綿貫民輔氏の最高顧問就任祝賀会を開催しました。

宮腰光寛県連会長の開会挨拶では、復党に必要な国会議員の署名がわずか3日で集まったことに触れ「綿貫先生を慕う人、信頼する人の多さを改めて痛感した、復党いただければ自民党富山県連は磐石だ」と祝福しました。

また、石井隆一富山県知事が来賓を代表し、東海北陸道の実現などの実績について述べ「チームとやまで頑張っていく上で、これからもご指導いただきたい」とあいさつを行いました。

その後、綿貫民輔氏のあいさつでは「自分が育った自民党に戻ることができ、こんなに嬉しいことはない。復党した以上は、一層自民党が素晴らしい政党になるよう、富山県連もより充実した、日本一の県連に仕上がるよう、皆様と協力したい」と述べました。

引き続き、田畑裕明衆議院議員の乾杯の発声を行い、テーブルには二階俊博幹事長から贈られた、和歌山の日本酒やミカンが並ぶなかで祝宴を行いました。閉会に際しては、米原蕃県連会長代行があいさつ及び万歳三唱を行いました。

参院選勝利に全力 第62回県連定期大会・政経文化セミナー

五月二十九日、第62回自民党富山県連定期大会を富山市のテクノホールで、石井知事、県選出国会議員をはじめ、永原功セミナー協賛会長ら各界各層の支持者や党員、党友合わせて約4,500人ものご出席をいただき開催しました。

大会では、宮腰光寛県連会長が「政権復帰から3年半、内政外交で大きな成果を挙げているがまだ道半ば、野上氏の必勝に向けてともに頑張りたい」とあいさつし、中川忠昭幹事長は「参院選は、国の将来を左右する重要な戦い」と訴え、更なる結束と党勢拡大を呼びかけました。

大会に続いて、麻生太郎副総理兼財務大臣、谷垣禎一(当事)幹事長、櫻井よしこ氏らを来賓に迎えて政経文化セミナーを開催しました。

各氏からは、中国やアメリカの動向、日本を取り巻く国際情勢、それらを踏まえた上での平和安全法制及び憲法改正の必要性、また、北陸新幹線を早期に関西まで繋げることの重要性、経済的利点などを説明いただき、改めて同年7月の参院選勝利の重要性について訴えいただきました。



自民党富山政治学校 中央研修会を開催！

自民党富山県連では、「ふるさと富山」を愛し、日本や富山県のより良い未来を一緒に創りたいという政治の道を志す若い人材を発掘し、次世代の責任あるリーダーとして養成することを目的に自民党富山政治学校を開校しております。

十二月十六日、第3期政治学校受講生及び第1・2期政治学校修了生を対象とした中央研修会を開催し、自民党本部にて開かれた講座Ⅰでは、元文部科学大臣・衆議院議員 馳浩先生から「教育問題について」講演していただき、講座Ⅱでは、衆議院議員 小林 史明先生から「若者の政治参画について」講演していただきました。

当日、参加者は、自民党本部、最高裁判所、国会議事堂も見学し見識を深めました。



第24回 参議院議員通常選挙結果

7月10日第24回参議院議員通常選挙が投開票されました。今回の参院選は、70年ぶりに選挙権年齢が拡大され、18歳、19歳が投票権を得た初めての国政選挙となりました。

富山県選挙区では、県内ではじめて野党4党の共闘による統一候補が擁立されましたが、野上浩太郎候補は、国土交通副大臣などを務めた2期12年の実績を訴え、現職の知名度を活かして、経済団体や各種業界から幅広い支援を取り付けました。

また、県内国会議員揃い踏みの街頭総決起大会や、県連学生部を中心とした若者街頭遊説を実施するなど、富山県連が誇る、全国一の組織をフル稼働し、若年層や無党派層への支持の浸透を図った結果、野上候補は、339,055票もを獲得し、初当選した2001年の参院選で獲得した票を上回る、自己最多の得票で圧勝し、3選を果たしました。なお、得票率は全国1位の69.24%で、県内の投票率は55.61%でした。

比例代表選挙でも、前回2013年の18議席を上回る19議席を獲得いたしました。



候補者名	党派	得票数	得票率
野上 浩太郎	自民	339,055	69.24%
道用 えつ子	無所属	134,212	27.41%
吉田 かをる	幸福実現党	16,410	3.35%

県内宛ての 弔電を廃止

自民党富山県連所属の国会議員ならびに県議会議員では、本年1月1日からの県内を宛先とする弔電を取りやめました。

弔電の取りやめは支持者だけでなく親類向けも含めて取りやめ、自作の無料メッセージを渡すことも禁止することにしたのでご理解賜われますようお願いいたします。

これからも皆様方からのご意見やご指導を戴き、県民の負託に応えるため、襟を正して議員活動、政治活動に邁進してまいります。

党員募集中

実感を、その手に。
自民党
www.jimin.jp

自民党の挑戦に、あなたの力を。

党員になっていただける方

入党資格

- ① わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方
- ② 満18歳以上で日本国籍を有する方
- ③ 他の政党の党籍を持たない方



詳しくは、お近くの自民党支部又は
自由民主党富山県支部連合会まで
(自由民主党富山県支部連合会)
〒930-0095 富山市舟橋南町3-15
TEL 076-432-2520
<http://www.jimin-toyama.jp/>

